

はなぞの幼稚園・はなぞの北幼稚園に在籍する全ての園児、卒園児および保護者の皆様へ

研究に関する説明文書

1. 研究課題名：幼少期における運動経験が心・からだ・社会性に及ぼす影響

（本研究は、中部学院大学・中部学院大学短期大学部研究倫理審査委員会の審査を経て、中部学院大学または中部学院大学短期大学部学長より承認を得ています。）

2. 研究の目的及び意義

幼少期は、基本的な運動能力の獲得に加え、情緒面や対人関係の基礎が形成される重要な時期です。しかし、近年では生活様式の変化や遊び場の減少、家庭・地域環境の違いなどにより、子どもが十分な運動経験を得る機会には差が生じています。運動経験は体力・運動能力の向上にとどまらず、挑戦する意欲、達成感、自己肯定感、仲間との協調性など、心や社会性の発達にも関わる可能性があります。したがって、幼少期における運動経験が子どもの心・からだ・社会性に及ぼす影響を検討することは、子どもの発達を総合的に捉えるうえで重要です。本研究の成果は、幼少期における適切な運動機会のあり方を考えるための基礎的資料となり、子どもの健全な成長を支える保育・教育環境や地域支援の充実に寄与するものと考えられます。

3. 研究の方法

本研究では、学校法人春日学園 はなぞの幼稚園・はなぞの北幼稚園に在籍する全ての園児および卒園児約200名（男子：100名、女子：100名）を対象とする予定です。

収集データとしては、アンケート、幼児用体力テストの結果とします。

4. 研究の場所と期間

研究場所：学校法人春日学園 はなぞの幼稚園・はなぞの北幼稚園

研究期間：2026年10月1日～2032年3月31日

5. 研究の実施体制について

研究責任者：中部学院大学スポーツ健康科学部 助教 塚本将太

研究の役割：データの収集、研究の分析

研究分担者：岐阜大学大学院 教育学研究科 大学院生 岸華音

研究の役割：データの収集、研究の分析

研究分担者：岐阜大学教育学部 教授 春日晃章

研究の役割：研究の分析

6. この研究への参加に伴って生じる負担及び予測されるリスクについて

本研究で用いる体力測定は、園の通常の保育時間内に実施されます。測定に際しては、幼児の発達段階および安全面に十分配慮し、通常の保育活動の範囲内で行われることから、研究参加に伴う身体的・心理的負担やリスクは極めて小さいと考えられます。本研究では、園において実施された体力測定の結果について、個人が特定されない形で提供を受け、分析に用います。

7. 研究への参加と撤回について

本研究への協力は強制ではなく、測定開始後であっても任意で随時実験を取りやめることができる。測定の開始前、実施中のいついかなる時でも不利益を受けることなく、実験を中止することができる。同意を撤回する場合は以下の連絡先までご連絡ください。

<同意を撤回する場合の連絡先>

担当部署：中部学院大学総合研究センター（教育研究支援課内）

住 所：〒501-3993 岐阜県関市桐ヶ丘二丁目1番地

電話番号：0575-24-2238

F A X：0575-29-3000

8. 研究に関する資料・情報の開示について

本研究の成果は国内学会発表及び論文発表を予定しています。

9. この研究に関する情報の提供について

研究に関する疑問や質問に関しては、担当者から適切な回答を得ることができます。

10. 個人情報の取り扱いについて

本研究は、個人情報の取扱いに関して、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」及び適用される法令等に従い、本研究計画書を遵守して実施します。本研究で取り扱う試料・情報等は、各施設の研究責任者が匿名化した上で、研究・解析に使用します。匿名化の方法については、データの収集が完了次第、試料・情報から個人を識別できる情報を削除し独自の符号を付す作業を行います。試料・情報等を研究事務局等の関連機関に送付する場合はこの番号を使用し、研究対象者の個人情報が漏れないよう十分配慮します。対応表は、各施設の研究責任者が岐阜大学の春日研究室で施錠して保管します。本研究の成果を学会発表及び論文発表する際には、研究対象者が特定できないよう十分配慮します。また、本研究の目的以外に、研究で得られた研究対象者の試料・情報等を使用しません。研究終了後、試料は原則論文発表後 5 年、研究等の実施に係わるデータ等は論文発表後 10 年間は保存し、廃棄します。

11. 資料・情報の保管及び廃棄の方法について

本研究の実施のために匿名化され取得した研究関連情報については、研究責任者の所属する研究室内の外部から切り離されたコンピュータのハードディスク内に保存します。情報を取扱う研究者は、研究情報を取扱うコンピュータをパスワード管理し、情報の紛失・遺漏等を防止します。また、同意の撤回（中止の申し出）があったデータ等については、登録時から、データを破棄します。

本研究終了後において、本研究で得られた研究対象者の試料及び研究等の実施に係わるデータ等を他の研究において使用することはありません。研究終了後、試料は原則論文発表後 5 年、研究等の実施に係わるデータ等は論文発表後 10 年間、保存し、廃棄します。

12. 研究にかかる資金源および利益相反について

本研究における利益相反はありません。

13. 研究対象者等及びその関係者からの相談等への対応

＜相談窓口＞

担 当 者：中部学院大学スポーツ健康科学部スポーツ健康化学科 助教 塚本将太
住 所：〒501-3993 岐阜県関市桐ヶ丘二丁目 1 番地
電 話 番 号：080-2613-4855
メールアドレス：tsukamoto-shota@chubu-gu.ac.jp

14. 知的財産権の帰属について

研究者及び研究参加施設に帰属し、研究対象者には生じません。

以上